

報道関係各位

**日本初！自然エネルギーによる“グリーン電力マンション” 11月より販売
(仮称)本郷四丁目プロジェクトから導入**

伊藤忠都市開発株式会社

マンションデベロッパー・伊藤忠都市開発株式会社(東京都港区、代表取締役社長/辻村^{つじむら} 茂^{しげる})は、環境保全活動の一環として、今秋以降販売するマンションに導入すべく、8月8日、自然エネルギーによる発電を推進する日本自然エネルギー株式会社(東京都中央区、社長:三野 治紀)と「グリーン電力証書システム」契約を締結し、日本初となる“グリーン電力マンション”の販売を11月より開始致します。

“グリーン電力証書システム”とは、風力・水力・バイオマス(生物資源)等の自然エネルギーにより発電された電力を、企業などが自主的な環境対策の一つとして利用できる仕組みで、CO₂ 排出削減や地球温暖化防止に繋がるシステムとして関心が高まっています。

今回導入するグリーン電力証書の元となる電力は、バイオマス(生物資源)等で発電されるもので、この度の契約は、電力量・年間 100 万 kwh、CO₂ 約 370 トンの削減効果が見込め、これによりマンション入居者は、政府が推奨する「CO₂ 1kg/1 日・人削減」に貢献できることとなります。

各マンションにはこのグリーン電力証書を掲示し、マンション居住者に自然エネルギーで発電した電力をサービスする事で、居住者自身にも環境に対する意識を促すとともに、企業としても自然エネルギーによる発電の普及促進に貢献できると考えています。

第 1 号となる「(仮称)本郷四丁目プロジェクト」を初めとし、今後伊藤忠都市開発(株)が供給するマンションに「グリーン電力証書システム」を導入するとともに、環境に対する様々な取り組みを、これからも重要な経営課題として位置づけ、実践してまいります。

////////// **本件に関するお問い合わせ先** //////////

広報室/小泉・大矢 TEL:03-6811-0254

＜グリーン電力証書システムについて＞

グリーン電力証書システムは、自然エネルギーにより発電された電気の環境付加価値を「グリーン電力証書」というかたちで取引し、証書を保有する企業・団体は、記載されている発電電力量相当分の環境改善を行い、自然エネルギーの普及に貢献したと言えます。

発電設備を持たず、CO2削減等自然エネルギー（環境付加価値部分）を利用でき、企業・団体等のお客さまが参加できる自然エネルギーの利用、地球温暖化防止につながる仕組みとして関心が高まっています。

グリーン電力証書システムについてのホームページ

日本自然エネルギー(株) <http://www.natural-e.co.jp>



伊藤忠都市開発株式会社 概要

本社所在地	東京都港区赤坂 2-9-11 オリックス赤坂 2 丁目ビル 7F・8F	TEL 03-6811-0200
設立	1997 年 12 月 1 日	
代表	代表取締役社長 辻村 茂(つじむら しげる)	
資本金	87 億 2500 万円	
事業内容	○マンションの建設・分譲事業 ○不動産の運用・管理・コンサルティング事業 ○住宅関連施設の経営・運営事業 ○住宅地の開発・分譲運営事業 ○その他、不動産に関連する周辺事業 ○オフィスビル・商業施設開発事業	
支店所在地	＜大阪支店＞ 大阪府中央区久太郎町 4-1-3 伊藤忠ビル 9F	
従業員数	本社/119 名 大阪支店/22 名 * 2007 年 7 月 1 日現在	